

# TRACEABILITY

平成 19 年度ユビキタス食の安全・安心システム開発事業

## 成果報告会

日時：2008 年 3 月 10 日（月）

13：00 ～ 17：00

会場：千代田区立内幸町ホール

農林水産省は、平成 17 年度より「ユビキタス食の安全・安心システム開発事業」に取り組み、ユビキタス・コンピューティング技術を活用して情報の記録等の自動化・簡便化を進め、食品の安全管理の向上等への活用も可能な先進的トレーサビリティ・システムの開発・実証等に対する支援を実施してきました。

このたび、本年度の成果について、消費者をはじめ食品関連事業者等、食品の生産、流通、消費に関わる方々に対し、広く取り組みの成果を公表し、食品トレーサビリティの普及の促進を図るため、システム開発・実証を行った団体による成果報告会を開催いたします。







多くの方のご来場をお待ちしております。

主催：農林水産省 消費・安全局、社団法人 食品需給研究センター

# 成果報告会の概要

平成 19 年度「ユビキタス食の安全・安心システム開発事業」に採択された 5 つの団体が、本年度、開発・実証しましたトレーサビリティシステムの成果についてご報告いたします。ホールにおきまして、プレゼンテーションによる発表と質疑応答を行います。また、ホワイエ及びエントランスホールにて、パネル等の展示を行います。

## プログラム

-  「食品のトレーサビリティをめぐる情勢」  
発表者：農林水産省 消費・安全局 消費・安全政策課 企画官 谷内 純一
-  1. 「チェーントレーサビリティ管理・支援システムの開発・実証」  
発表団体名：Fresh Produce Traceability (FPT) 研究会
-  2. 「統合型水産物トレーサビリティシステムの普及推進のための開発実証」  
発表団体名：社団法人大日本水産会、社団法人海洋水産システム協会
-  3. 「他系統流通経路情報等の自在活用及び管理データ等の有効活用促進のための効果的・効率的トレーサビリティシステム開発」  
発表団体名：日本トレーサビリティ協会
-  4. 「ユビキタスコンピューティングを活用したトレーサビリティ・システム開発と他事業者との安全情報の共有化」  
発表団体名：生活協同組合連合会コープ九州事業連合
-  5. 「鶏卵・鶏肉における相互運用を可能とするトレーサビリティシステムの開発・実証」  
発表団体名：京都鶏卵・鶏肉安全推進協議会

## 参加申し込み

- 参加をご希望の方は、2008 年 2 月 20 日（水）までにお申し込みください。お申し込み方法は下記のとおりです。
  - ・インターネットからのお申し込み URL：[http://www.fmric.or.jp/seika\\_entry.htm](http://www.fmric.or.jp/seika_entry.htm)
  - ・FAX でのお申し込み：「名前（必須）、所属、部署・役職、電話番号／FAX 番号（必須）、メールアドレス」を明記の上、03-5567-1934 までお送り下さい。
- なお、電話でのお申し込みはご遠慮下さいますようお願い申し上げます。
- 希望者多数の場合は、定員（200 名）となり次第、締め切らせていただきます（参加費無料）。

## お問合せ先

- 成果報告会 事務局  
社団法人食品需給研究センター 酒井（さかい）、深澤（ふかさわ）  
〒114-0224 東京都北区西ヶ原 1-26-3 農業技術会館 4 階  
TEL：03-5567-1993 / FAX：03-5567-1934 / e-mail：trace@fmric.or.jp

## 会場のご案内

- 千代田区立内幸町ホール  
〒100-0011 東京都千代田区内幸町 1-5-1  
TEL03-3500-5578 / URL：<http://www.uchisaiwai-hall.jp/>

- JR  
新橋駅（日比谷口）より第一ホテル東京方面 広場より階段を下る。  
徒歩 5 分
- 東京メトロ銀座線、都営浅草線  
新橋駅 7 番出口に向かい内幸町地下通路（E 内幸町 日比谷）より  
徒歩 5 分
- 都営三田線  
内幸町 A5 番出口から後方の「内幸町交差点」信号を渡らず右折し、  
「国会通り」の右側にホール入口。徒歩 5 分

